科目名 スポーツ実技 I 英文表記 2016年3月22日 Fitness and Sports I 科目コード 3009 教員名: 和多野 大 作成 技術職員名: 対象学科/専攻コース 学年 必・選 履修・学修 単位数 授業形態 授業期間 全学科 3年 履修 1単位 実技 必 後期 各スポーツの実践・基本ルール・戦術および基本技術・応用技術を習得する。運動スポーツへの動機づけを促 科目目標 し、生涯にわたり内発的にスポーツを実践・継続してスポーツや運動を行う習慣の基礎を身につける。スポーツ 【MCC目標】 のマナーとモラル、フェアプレーについて理解・実践できるようにする。 総合評価 実技試験(スキルテスト)60%・振り返りカード30%・観察評価10% ルーブリック 目標 |科目達成度目標(対応す 達成度目標の 理想的な 標準的な 最低限必要な セルフ 割合 るJABEE教育目標) 評価方法 到達レベル(優) 到達レベル(良) 到達レベル(可) チェック スキルテスト課題を 100%達成できる。 スキルテスト課題を スキルテスト課題を 各スポーツの実践・ 科目 戦術を理解し実践で 75%達成できる。基 60%達成できる。基 基本ルール・戦術お 各種目によるスキル 達成 60% (1) き、高度な基礎的技 礎技能および基本 礎技能および基本 よび基本技術・応用 テストによる 度目 術習得を習得し、さ ルールを理解し実践 ルールを理解でき 技術を習得する。 標と らなる技能向上を目 に活かせる。 る。 JAB 指すことができる。 EE目 技術習得やゲーム 標と を通じて自己の安全 の対 技術習得やゲーム スポーツのマナーと 面に考慮し、自分自 技術習得やゲーム 応 を通じて自己の安全 モラル、フェアプレイ 振り返りカード記入 身および周囲の学 を通じて自己の安全 面に考慮し、周囲へ 40% 2 について理解・実践 と観察評価による 生の能力や立場を 面に考慮した行動 気を配ったプレイや できるようにする。 理解し、適切なプレ が取れる。 行動ができる。 イや行動をとることが できる。 1 2 3 4 本科·専攻科 教育目標 0 0 評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合 目標との関連 定期試験 小テスト レポート 総合評価 セルフチェック **表**•實技•成果物 100 評価項目 0 30 0 70 $\overline{(1)(2)}$ 30 40 基礎的理解 0 0 10 1)(2) 応用力(実践・専門・融合) 0 0 0 60 60 社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL) 0 主体的·継続的学修意欲 【授業概要および方針】 スポーツの技術習得およびゲームを通じて、スポーツの楽しさや実践方法、戦術などを学習する。自身で目標 を設定し、立案と内省を通し、学習到達度の確認および授業密度の向上を狙う。 授業概要、 【履修上の注意】 方針、履修 ・半袖シャツと短パンまたはハーフパンツ・シューズを必ず着用すること。冬季は長袖長丈のトレーニング向け 上の注意 ウェアの着用を認める。服装やシューズを忘れた場合は、実技受講を認めないことがある。 ・安全のため、金属・プラスチック製のアクセサリー(ピアスを含む)や腕時計などは外すこと。 ・見学を希望する場合は、理由に関わらず、授業開始前までに見学届けを提出すること。 教員自作によるプリント・振り返りカードを用いる。 教科書•

教材

週	授	業	項	目	時間	授業内容	自学自習	セルフ
1					E-3 [F-3	22 27 11 1	(予習・復習)内容	チェック
		•••••						
2								
3								
4								
5								<u> </u>
6								
7		••••••						
8		••••••						······
9		••••••						······
10		•••••						
•••••		•···						}
11		•••••						
12								ļ
13								
14					<u> </u>			
15								
期末								
16	フライ	′ング-	ディス・	ク(1)	2	バックハンドスローの習得・キャッチングの習得		
17			ディス・		2	フォアハンドスローの修得		
18			ィーハ ディス・		2	アルティメットのゲーム		
19			ノィハ ディス・		2	スキルテスト		
								ļ
20			トン (2	ダブルスのルールおよびローテーションの確認・ゲーム		
21			小 ン(:		2	攻撃的なサービスの習得・ゲーム		
22			小ン (;		2	スマッシュの習得・ゲーム		
23	1	ドミン	小ン(4	4)	2	攻撃的なサービス/スマッシュの技術向上・ゲーム]
24	1	ドミン	トン(!	5)	2	スキルテスト・ゲーム		
25	バス	ケット	ボール	/ (1)	2	チーム分け・ボール慣れ・ゲーム		
26	バス	ケット	ボーノ	レ(2)	2	シューティングの習得・戦術の理解・実践・ゲーム		
27	バス	ケット	ボール	レ(3)	2	シューティングの習得・戦術の理解・実践・ゲーム		······
28			ボール			シューティングの習得・戦術の理解・実践・ゲーム		<u> </u>
••••••	バフ	ノンド	ハーハ ボール	· (5)	2			ļ
29		ソット	ハーハ	/(5)		スキルテスト・ゲーム		
30	₹		スポー	ツ	2	選択種目によるゲーム		
期末		期末			[2]			
				時間合計		実時間	22.5	n+ 88
		目字	目省(予省·復省) 内谷((学修単位における自学自習時間の保証)	標準的所用	時间
		•···			•••••			•••••
		•···•						•••••
						備考欄		